

笠間市で開催 知事と語ろう『明日の茨城』



多数の参加者と意見交換を行う橋本知事

橋本昌知事が県民と意見交換を行う“知事と語ろう『明日の茨城』”が、7月9日、茨城県教育研修センター（笠間市平町）で開かれました。この意見交換会は、参加者の意見や要望を県政に反映させることを目的に毎年行われているもので、この日は、笠間市民など125人が参加しました。参加者からは、茨城空港の見通しや県立中央病院の医師不足、県財政の健全化など幅広い意見や質問が出され、知事がそれら一つひとつに答えました。

6つの土地改良区が 合併予備契約に調印

変動する農業情勢に対応し、組織の強化と事業の効率化を図るため、6月24日、旧笠間市の6つの土地改良区が市役所笠間支所で合併予備契約調印式を行いました。調印したのは、笠間土地改良区、大池田土地改良区、福原・上稲田土地改良区、箱田西部土地改良区、本戸土地改良区、箱田東部土地改良区で、新しい名称は「笠間地区土地改良区」となります。山口市長の立会いの下、各土地改良区代表者が調印書に署名・押印しました。今後は、それぞれの土地改良区の総会で承認を得て、来年1月に合併認可申請を行うことになっています。



山口市長（中央）と各土地改良区の代表者

かさま梅フェスタ

生産量県内一を誇る笠間の梅をPR

梅雨晴れの6月28日、笠間工芸の丘クラフトホール前で、「かさま梅フェスタ」（主催：あたご梅まつり実行委員会）が開かれました。この催しは、県内随一の栽培面積と収穫量を誇る笠間の梅のPRと消費拡大を目的に開催されたもので、体験イベントには市内外から110人が参加しました。

参加者には一人約5キログラムの大粒の梅が配られ、各農業団体の協力の下、梅干しや梅ジュース作りを体験したほか、梅の種飛ばしゲームや梅大福の無料配布などが行われました。



梅干し作りに挑戦する参加者

第3回笠間市民ソフトボール ナイター大会開催結果 [7/10・柿橋グラウンド]

優勝：大古山
準優勝：柿橋ソフト
第3位：南山ソフト、八幡台

アテネの借りは北京で返します!

北京オリンピック代表：川崎真裕美選手の壮行会

北京オリンピック陸上競技女子競歩 20 ㌾の日
本代表に選ばれた川崎真裕美選手（笠間市福田
出身・海老澤製作所所属）の壮行会が、7月17
日、笠間ショッピングセンターで開かれ、多くの
市民から激励を受けました。4年前のアテネ大会
で40位と不本意な結果となった川崎選手は、「ア
テネの借りは北京で返します。応援してくださる
市民の皆さんに恩返しをしたい」と力強く語り、
確実な結果を残すことを約束しました。



川崎選手（右）の母校：東中学校の生徒たちの思いが込められた寄書き

「クラインガルテンの日」

ガルテナーが、年に4回の奉仕作業

7月6日、笠間クラインガルテンの利用者（ガル
テナー）が一堂に会し、施設一帯の清掃作業を
実施しました。この作業は、クラインガルテンで菜園
づくりを楽しむ利用者同士の交流と地域住民との
ふれあいを、施設の維持管理を目的に、「クライン
ガルテンの日」と称して年4回行われているもの。
今回は総勢88人が参加し、水路や道路、駐車場周辺、
石積みの土手などの清掃に汗を流しました。



石積みの土手の清掃に汗を流すガルテナーの皆さん

第6回スナッグゴルフ対抗戦 北川根小学校が念願の全国制覇

7月5日、小学生のスナッグゴルフ全国大会「第
6回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ」が穴戸
ヒルズカントリークラブで開かれ、北川根小学校が
見事優勝を果たしました。この日は、日本のメジャー
ゴルフトーナメント「UBS日本ゴルフツアー選手
権」も同ゴルフ場で行われる中、地区予選を勝ち
抜いた全国の強豪20チームが、プロ顔負けの熱戦
を繰り広げました。（稲田小：4位、友部小：5位、
穴戸小：7位、箱田小：8位）



優勝を手にした北川根小学校のメンバー

第25回茨城県スポーツ少年団空手道大会 友部・岩間空手道スポーツ少年団が好成績 (6/22・県武道館・敬称略)

〈形の部〉

優 勝 (小学6年生男子の部)：武本 悠利 (友部小)
準優勝 (小学5年生女子の部)：武本 君華 (友部小)
第3位 (小学4年生男子の部)：馬目 広大 (岩間第一小)
第3位 (小学3年生女子の部)：武本 亜未 (友部小)

〈組手の部〉

優 勝 (小学4年生男子の部)：長倉 陸 (北川根小)
第3位 (小学6年生男子の部)：石井 健寛 (大原小)



好成績を取めた少年団のメンバー